

令和6年度福島県生活習慣病検診等管理指導協議会 「糖尿病部会」開催結果

- 1 日 時 令和6年9月4日（水）10:00～12:00
- 2 開催方法 Web 開催
- 3 出席者 委員 10名
オブザーバー（保健福祉事務所） 9名
事務局 5名
- 4 議題
 - (1) 部会長の選任について
 - (2) 福島県の糖尿病の現状について
 - (3) 糖尿病対策に関する取組状況と課題について
 - ・市町村の取組状況とアンケート調査結果
 - ・保健福祉事務所のアンケート調査結果
 - ・被用者保険のアンケート調査結果
 - (4) 福島県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの素案について
 - ・素案における主な変更点
 - (5) その他
- 5 議事概要
 - (1) 部会長の選任について
部会長について、公立大学法人福島県立医科大学糖尿病内分泌代謝内科学講座教授 島袋充生委員が選任され、承認された。
 - (2) 福島県の糖尿病の現状について
本県においては全国と比較して若年層で、高血圧者、HbA1c6.5以上の者、HbA1c8.5以上の者、肥満者が多い。特に若年層の高血圧は、脳卒中や認知症、心不全や心房細動が増える潜在的なリスクとなるため、普及啓発等の対策が重要である。
 - (3) 糖尿病対策に関する取組状況と課題について
本県においては、新規人工透析患者数は減少しているが、糖尿病性腎症患者数は増加しており、アウトカムにつながる糖尿病対策が必要である。そのため、糖尿病連携手帳を用いた関係機関との連携強化、かかりつけ医へのアプローチ、糖尿病や腎専門医のリストの積極的な活用等を行っていく。
 - (4) 福島県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの素案について
本プログラム改定の素案では、新たに、ポピュレーションアプローチ、プログラム対象者選定の考え方、受診勧奨や保健指導における優先順位に考え方等が追加された。本県の糖尿病対策における課題を解決するために、関係機関がプログラムの意義を理解し運用できる仕組みを構築する。
 - (5) その他
国民健康保険課より今年度事業の説明を行った。